

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/03

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.85	-0.03
JPY/THB	0.2614	-0.0009
USD/JPY	144.74	0.28
EUR/THB	37.07	-0.11
EUR/USD	0.9802	-0.0013
USD/CNH	7.142	0.044
SGD/THB	26.32	-0.12
AUD/THB	24.23	-0.40
USD/INR	81.35	-0.50
USD Index	112.12	-0.14

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.648	-0.081
10Y (THB)	3.214	-0.057
5Y (USD)	4.090	0.073
10Y (USD)	3.829	0.043

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,662.4	3.9
WTI (Oil)	79.49	-1.74
Copper	7,560.0	18.0

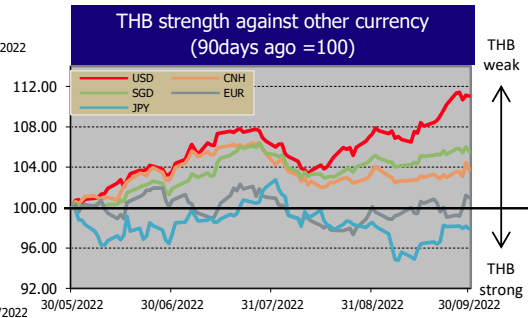
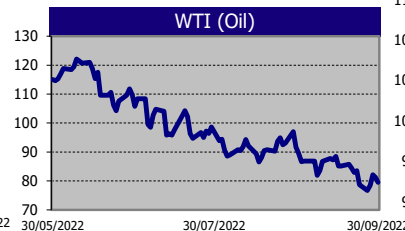
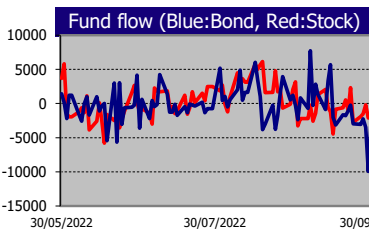
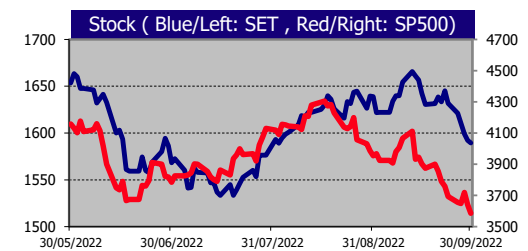
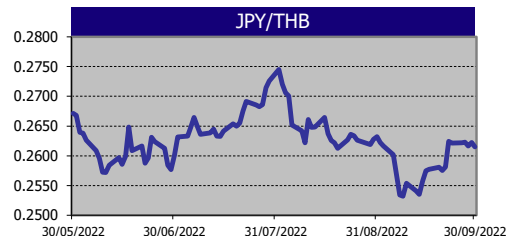
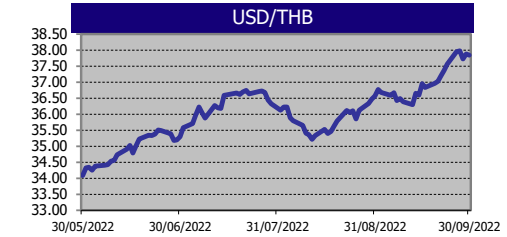
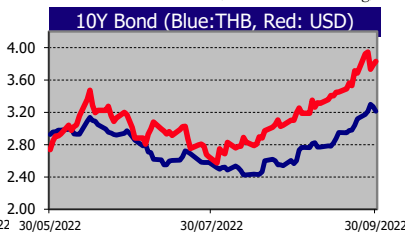
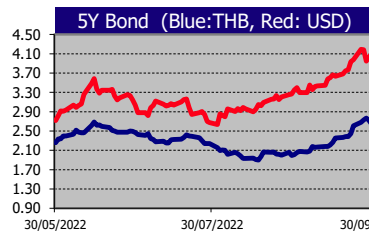
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,589.51	-2.86
NIKKEI (JP)	25,937.21	-484.84
DOW (US)	28,725.51	-500.10
S&P500 (US)	3,585.62	-54.85
SHCOMP (CN)	3,024.39	-16.82
DAX(GER)	12,114.36	138.81

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,389)	716.4
Bond net flow	(3,291)	6644.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパート

30日のドルパートは小幅下落。37パート後半で取引を開始し、序盤は四半期末、月末のドル買い優勢で38パートを挟んだ動き。プラウット首相の任期は2025年までとする憲法裁判の判断には反応薄。英政府が減税策について当局と協議するとの報道が入り、これを好感したボンド買い、英債買いが進むと対ボンドでのドル安や米金利低下となってオンショア終盤には37パート後半へ下落。海外時間では米物価関連指標が予想を上回り、FRB高官から性急な利下げに警鐘をならす発言があったため下げ幅を縮小したが、前日比小幅パート高で引けた。

●ドル円その他

30日のドル円は144円前半で取引を開始。仲値にかけてドルが買われ144円後半まで上昇し、しばらくは同水準をキープしたが、英国からのヘッドラインによるボンドドルの上昇や米金利低下を受けて144円前半まで下落した。海外時間では米経済指標を受けて再び144円後半まで上昇するも、同水準では日銀の介入に対する警戒感が強く、144.74レベルで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

英国の拡張財政政策の発表をきっかけに先週は週初からパート安が更に進み、タイ中銀MPCにおける利上げが25bpに留まったことが止めを刺す格好で一時ドルパートは38.30台をつけました。その後、週末にかけてはBOEがQT延期と超長期英国債を無制限に買い入れる旨を発表したことが安堵されて、一旦は英国債のボラタイルな動きが小さくなったため、ドルパート高値更新に向けた動きは落ち着いているように見えます。しかし、一時的にQTの開始が延期されているものの、英国では金融政策と財政政策の方向性が一致しておらず、金融引き締めと大規模な拡張財政という相反するものを掲げる限り、また同様の市場の反応が発生しかねません。今週は月初週ということで重要経済指標の発表も多く、これら経済指標の結果に加えて英国の動向にも注意を払う必要があり、ドルパートは上方向の動きに警戒したいと思います。(鈴木)